



琵琶湖を内側から見渡せる、湖の中に浮かぶ山

おやま

尾山 220m

- 距離：約 1.5km（漁港近くの登山口から片道）
- 歩行時間：約 45 分（漁港近くの登山口から片道）



〈近くにはこんな山も〉

けんけいやま
▲見景山（210m）

・尾山の西に位置する山で、「ケンケン山」と呼ばれて親しまれている。

※すべての地図は、国土地理院の電子地形図を加工して作成したものです。

別名「宝来ヶ嶽(ほうらいがたけ)」とも呼ばれる。島自体が琵琶湖の中に位置していることから、山道にある広場や山頂からは、琵琶湖を一望でき、西方には比良山系が望める。

春には桜、秋には紅葉といった四季折々の景色が楽しめる。

沖島は、日本で唯一人が住む湖沼の島で、保元・平治の乱の後、源氏の落武者が山裾を切り開いたといわれる。戦国時代、近江には多くの城が建てられたが、沖島の尾山、見景山（210m）、頭山（141m）にも城の跡がうかがえる。

* 登山道：

- ・一本道であり迷うことはない。山道に一部標識あり。
- ・沖島漁港近くの登山口から、見景山のお花見広場、ホオジロ広場、見晴らし広場、山頂を通るコースが設定されている。

（沖島のガイドブック「もって来てマップ」は、沖島ホームページよりダウンロード可能）

* 注意点／アドバイス：

- ・山中にトイレや水場がないため、事前準備が必要。
- ・沖島漁港の漁業会館内に湖魚加工品直売所、隣接地に公衆トイレあり。

* 登山口までのアクセス：

- ・沖島漁港から徒歩3分（島内の移動は徒歩か自転車）。
- ・沖島漁港までは対岸の堀切新港より通船で約10分（1日12便運航）。

* 関連行事・イベント：

- ・交流を目的とした山歩きのイベントを企画している。

* 周辺情報：

- ・ガイド付きの登山はできないが、島内散策のガイドは可能。

■ 島のプロフィール

わが国唯一の湖沼内有人島。織田信長公に専用漁場を与えられた、昔からの漁村。2013年、離島振興法に指定。

問い合わせ／沖島町離島振興推進協議会 0748-33-9779

<周辺位置図>



◆ 「しま山 100 選」とは

(公財) 日本離島センターでは、海に囲まれた島の山々の個性や魅力にスポットをあて、全国の島々を対象に、「しま山 100 選」を選定しました。「しま山」を通じて、訪れる人にも、島の人にも、島の魅力を再発見してもらい、交流の促進につなげていくことがねらいです。

そもそも島とは、海の底から立ち上がった山であり、その姿は高山のような雄大さがありますが、海拔にすれば 1,000 メートル以上のしま山は少なく、体力をあまり気にせずに頂を極める満足感が得られ、一年を通じて楽しめる山が多いことが魅力です。草花や生きもの、地形や地質、全方位のパノラマや多島美、史跡など、しま山ならではの特別な宝物にも出会えるかもしれません。

海を渡ると、そこは島時間。日常からちょっと離れて、島旅・山旅にでかけてみましょう。山から島を眺めれば、島の形や人々のくらしの場、島を囲む美しい海や砂浜、遠くの島々まで見渡すことができ、その島をもっと身近に、もっと好きになれるはずです。



「しま山」登山は、情報集めから

本シートは、各山の魅力をまとめることで、まずは「しま山」や島に興味を持ってもらうことを目的として作成したものです。「しま山」に行くことが決まったら、より詳細な情報を集め、登山計画を立てましょう。

島旅は、季節や天候によって行程などに影響の出やすいものです。事前に、インターネットやガイドブックなどで最新情報を確認するとともに、観光案内所や宿の方などに相談してみるのも、おすすめです。